

<研究名称>

北海道小児期発症 1 型糖尿病児の長期予後に関する研究

<実施責任者及び実施担当者>

実施責任者 所 属 糖尿病・内分泌内科
職 名 医師
氏 名 安孫子亜津子

実施担当者 所 属 小児科
職 名 医師
氏 名 向井 徳男

実施担当者 所 属 糖尿病・内分泌内科
職 名 医師
氏 名 辻 賢

実施担当者 所 属 糖尿病・内分泌内科
職 名 医師
氏 名 宿田 有季

実施担当者 所 属 糖尿病・内分泌内科
職 名 医師
氏 名 佐々木 大河

<研究期間>

倫理委員会承認日～2023 年 6 月 30 日

<診療・研究の目的>

北海道内で 15 歳未満発症 1 型糖尿病小児の長期予後に関する研究である。

北海道において、本研究の共同研究代表者である松浦信夫医師は、1973 年から糖尿病小児のサマーキャンプの参加者を対象に 15 歳未満で発症した症例の疫学調査を始め、その研究結果は日本の小児糖尿病に関する疫学を代表するものとして現在でも数多く引用されている。

今回の長期予後調査により、1型糖尿病患者の将来の合併症発症予防につなげることを目標とする。

<実施内容（方法）>

1) デザイン

多施設共同後ろ向き観察研究

2) 研究対象者

1959年から1996年の間に小児期に北海道内で1型糖尿病を発症した527例（美唄市立病院で保管されている対象者リストあり）

対象者リストのうち、当院で通院歴がある症例を確認して、当院での対象患者とする。

現在も通院している症例からは同意書を得て調査を行う。

<危険性（副作用）等>

特になし

<倫理上問題になると考えられる事項>

個人情報保護について：各共同研究機関において通院歴を確認するまでは氏名、性別と生年月日の情報で調査を行うが、通院が同定された時点でそれらは匿名化番号に置き換える。また通院歴のない対象者については即座に情報を破棄する。匿名化番号を付してからはその匿名化番号で臨床情報を管理する。

<問い合わせ先>

当研究に自分の試料・情報利用を停止する場合等のお問い合わせ

〒070-8530

旭川市曙1条1丁目1番1号

旭川赤十字病院

糖尿病・内分泌内科 安孫子 亜津子

TEL 0166-22-8111

FAX 0166-24-4648